

3学期の抱負

3年2組 前田 楓

いよいよ今日から三学期が始まります。

1, 2年生の皆さんは部活や日々の学習、三年生は受験や学年末テストに向けて冬休みを有効に使う事が出来たでしょうか。

今学期は私たち三年生にとって最後の学期となります。今まで共に協力し、支え合ってきた仲間達と過ごす時間も残りわずかになってきました。三年生のほとんどは二月に受験を控えています。受験までの約二か月の間、私たちは勉強に追われる事になると思います。

確かに勉強は大切ですが、頭の中を勉強で埋め尽くして学校生活を送るのは非常に勿体ない事です。

三年生の皆さんは特に思い当たる節があると思いますが、中学校の三年間は本当にあっという間です。そんな中残された三ヶ月の中学校での生活はクラスメイトや後輩との思い出を作る最後の期間でもあります。残された学校生活は短いですが、後輩の皆さんの記憶に残るような生活を送る事はできると思います。受験勉強をしっかりと頑張りながら学校ではクラスメイトや後輩の皆さんとメリハリをつけて楽しく過ごしたいと思います。

最後に、ある人が受験生に向けた言葉で、共感したものを紹介させていただきます。

「このひと月を頑張れるか頑張れないかが一生を決める」という言葉です。

この最後のひと月なんか頑張れなかったな、という場合は、自分はひと月も頑張れなかったな…。という後悔が残る。

最後のひと月頑張れた場合は、結果がどうであれ、自分はひと月頑張れることができた。という達成感があり、後悔なく前を向く事ができる。

ひと月頑張れるという事は実はすごい事で、

ひと月頑張れると1年頑張れる。

1年頑張れると10年頑張れる。

10年頑張れると一生頑張れる。

それは勉強でもスポーツでも何でもよくて、10代の内にやっておく事に意味がある。自分はひと月頑張れるという自信をもって生きていける。

という内容でした。

残された短い期間、後悔の残らないように過ごしていきたいと思います。